

健康診断 結果報告書の見方

健診の目的

- ①健診結果から生活習慣を改善し、病気を予防する（1次予防）
- ②病気を早期発見し、早期治療につなげる（2次予防）

健診を受けることで身体の健康状態を検査結果値や画像を通して把握することができます。以下の5つのポイントを参考に健診結果をこれからの健康に役立てましょう。



1 【 判定を確認 】

要精密検査、専門医療機関への受診が必要な判定の場合は、必ず受診をしてください。**決して放置せず、かかりつけ医や専門医へ必ず相談しましょう。**

2 【 検査結果値の前回値、経年変化を確認 】

各検査項目の検査結果値が過去と比べ変化しているかをチェックして、**自分の身体の変化を確認しましょう。**当施設では今回を含め、健診結果を3回分記載しています。

3 【 検査結果値の原因を自分なりに振り返る 】

検査結果値の変化を確認したら、なぜ良くなっているのか？悪くなっているのか？**普段の自分の生活習慣を振り返る機会にしましょう。**

4 【 肥満・血圧・脂質・血糖に注目 】

肥満、高血圧、脂質異常、高血糖は少しの異常でも4つ合わさると動脈硬化が加速し心筋梗塞や脳梗塞など病気を発症するリスクが高くなります。**検査結果値は常に注意しましょう。**

5 【 健診結果を過信しない 】

健診結果「異常所見なし」は将来病気にならないというわけではありません。**健診結果が「異常所見なし」でも自覚症状がある場合は、かかりつけ医や専門医に相談しましょう。健診結果は総合的に判断することが大切です。**



再検査・精密検査・専門医療機関受診の判定の場合

健康診断では、なぜ異常だったのか原因まで知ることはできません。一時的なものか・隠れている病気がないか確認し、対策を立てることが大切です。決して放置せず、かかりつけ医や専門医に相談しましょう。